

産山村立産山学園
学園便り

わだち

令和2年 4月22日 第3号

産山オンライン遠隔学習 ワン チーム 「one team」スタート

熊本県立教育センターの協力を得て

令和2年4月22日(水)、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために休業(休校)となって自宅待機していた子供たちがやってきました。

授業時間を40分に短縮して5時間としたこの日。熊本県下初めてとなる熊本県立教育センターの支援と産山村の協力を得て、オンラインによる遠隔学習システムの説明を子供たちに行いました。

このオンライン学習システムは、マイクロソフトの「Teams チームズ」というアプリを基盤に行われます。そのために、熊本県立教育センターが産山学園の3年生以上の子供

たちに特別にウブヤマメールを設定していただきました。

子供たちは、学校から持ち帰ったタブレットPCを各ご家庭の無線LANにつなげて、Teamsに用意された各学年のチームに入ってきます。そこでは、各担任の先生が待っておられて、タブレットPCのカメラを使って、双方向のテレビ会議を行うことができます。

私たちは、子供たちの元気な顔を見ることができ、声を確かめることができます。これが一番の楽しみ。さらには、みんな、それぞれの教科書を開いたり、一人一人音読したり、それをみんなで学ぶ学習もできるようになります。

タブレットPCの機種のパフォーマンスから多少動作が重くなる場面もあるかと思いますが、あせらずゆっくりやってください。

また、ネットを利用するにあたって、ご心配なご家庭もあるかと思えます。「産山タブレットのきまり」を配付しました。お子様と一緒に読みください。

産山学園の今年の生徒会スローガンも「one teamワンチーム」。子供たち、保護者(ご家庭)、地域、行政と学園が一緒になって、この新型コロナ禍を乗り越えましょう。

Teamsのテストの様子・布マスクの配付の様子は、マスコミの取材を受けました。お楽しみに!

